

# ミリオンダラーホール付近の現地調査(2013年5月)\* The field survey around the Million dollar hall of Ioto volcano (May,2013)

防災科学技術研究所\*\*

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2013年4月11日ミリオンダラーホールにて、小規模な水蒸気爆発が発生した。その約1ヶ月半後の5月23~24日に、現地調査をおこなった。

現地では、2013年2月17から18日に発生したと推定される水蒸気爆発の3孔(A, C, E; 気象庁資料「硫黄島の火山活動開設資料(平成25年4月)」)のうち、E孔が消滅し、AとCの2孔となっていた。C孔は3月7日の調査(防災科研)では深さ4m程度の陥没であったが、今回の調査では深さ17mであった(図1)。また、3月7日の同調査では3孔のうちE孔底部および側壁には熱活動が確認できたが、今回の調査では2孔とも熱活動は認められなかった(写真1)。

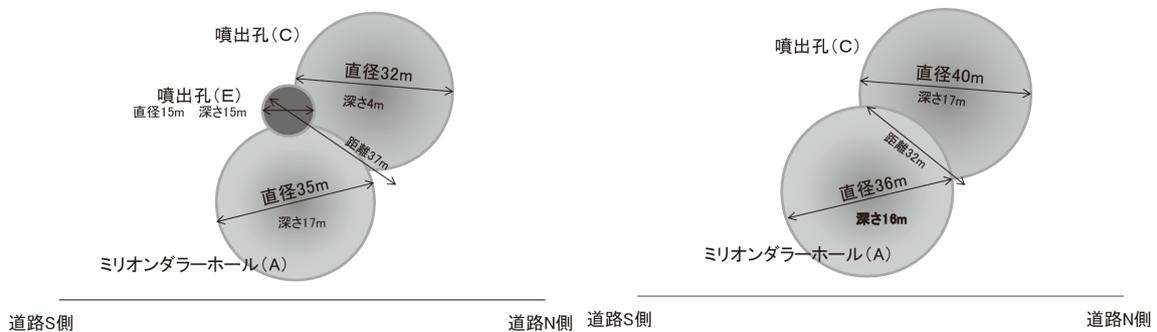


図1 ミリオンダラーホール噴出孔付近の簡易測量結果 (左; 3月7日、右; 5月23日)  
Fig.1 Survey result around Million dollar hole.(Left;March 7,2013 Right; May 23,2013)



写真1 噴出孔(A, C)(2013年5月23日撮影)  
Photo. 1 The picture of Million dollar hole (A and C) .

参考文献

防災科学技術研究所 (2012) : 2012年3月ミリオンダラーホールの地表面温度測定, 火山噴火予知連絡会資料, 37.

気象庁(2013):硫黄島, 第125回火山噴火予知連絡会資料, 107-118.

\* 2013年7月16日受付  
\*\* 棚田俊收  
Toshikazu Tanada